

〔配偶者区分〕 や 〔源泉控除対象配偶者区分〕 の設定方法

1. 配偶者が源泉控除対象配偶者に該当する場合、源泉控除対象配偶者区分は〔対象〕にします。

≪源泉控除対象配偶者の範囲≫

社員本人（合計所得金額が900万円以下である人に限ります。）と生計を一にする配偶者で、合計所得金額が95万円以下の人をいいます。

2. 配偶者が同一生計配偶者に該当する場合、配偶者区分は〔一般配偶者〕または〔老人配偶者〕にします。

≪同一生計配偶者の範囲≫

社員本人と生計を一にする配偶者（青色事業専従者として給与の支払を受ける人及び白色事業専従者を除きます。）で、合計所得金額が48万円以下の人をいいます。

『PCA 給与シリーズ』の設定方法は次のページをご確認ください。

【申告書等から配偶者区分や源泉控除対象配偶者区分を設定する方法】

「社員」－「社員情報の登録」の「所得税・年末調整」－「家族」タブ

「年末調整」－「年末調整控除項目入力」の「家族」タブ

区分	氏名(姓)	氏名(名)	生年月日	年齢	死亡年月日
	フリガナ(姓)	フリガナ(名)	続柄	性別	職業
	配偶者区分	源泉控除対象配偶者	扶養区分	障害者区分	健康保険扶養区分
配偶者	千代田	花子	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 3年 12月 1日	27歳	<input type="checkbox"/>
	チカダ	ハナコ		2:女	
	0:対象外	0:対象外		0:対象外	1:対象



【源泉控除対象配偶者区分】

- 「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」の「源泉控除対象配偶者」欄に配偶者の名前が記載されているか確認し、名前が記載されている場合、源泉控除対象配偶者区分は「対象」にします。

平成30年分 給与所得者の扶養控除等（異動）申告書

所納税務署長等	給与の支払者の名称(氏名)	(フリガナ)	あなたの氏名	あなたの生年月日	あなたの住所	あなたの職業	あなたの性別	あなたの年齢	あなたの健康保険番号	あなたの扶養控除等申告書の提出状況
税務署長	給与の支払者の法人(個人)番号		あなたの個人番号		あなたの住所	あなたの職業	あなたの性別	あなたの年齢	あなたの健康保険番号	あなたの扶養控除等申告書の提出状況
市区町村長	給与の支払者の所在地(住所)		あなたの住所又は居所		あなたの住所又は居所	あなたの職業	あなたの性別	あなたの年齢	あなたの健康保険番号	あなたの扶養控除等申告書の提出状況

あなたに源泉控除対象配偶者、障害者に該当する同一生計配偶者及び扶養親族がなく、かつ、あなた自身が障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生のいずれにも該当しない場合には、以下の各欄に記入する必要はありません。

区分等	(フリガナ)氏名	個人番号	生年月日	障害者区分	住所又は居所	異動月日及び事由
源泉控除対象配偶者(注1)						



【配偶者区分】

- 「給与所得者の配偶者控除等申告書」の区分Ⅱを確認し、配偶者区分を以下の様に設定します。
 - 「①48万以下かつ年齢70歳以上」の場合は配偶者区分を「老人配偶者」にします。
 - 「②48万以下かつ年齢70歳未満」の場合は配偶者区分を「一般配偶者」にします。
 - 「③48万超95万以下」または「④95万超133万以下」の場合は配偶者区分を「対象外」にします。

あなたの本年中の*1 合計所得金額の見積額	円 判定	<input type="checkbox"/> 900万円以下(A)	<input type="checkbox"/> 900万円超950万円以下(B)	<input type="checkbox"/> 950万円超1,000万円以下	区分Ⅰ (注のA～Cを記載)
配偶者(フリガナ)氏名	個人番号	生年月日	配偶者の本年中の合計所得金額の見積額*2	円 判定	区分Ⅱ (注の1～4を記載)
			<input type="checkbox"/> 38万円以下かつ年齢70歳以上(附24.1.1以前生)		①
			<input type="checkbox"/> 38万円以下かつ年齢70歳未満		②
			<input type="checkbox"/> 38万円超85万円以下		③
			<input type="checkbox"/> 85万円超133万円以下		④



- 「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」の「主たる給与から控除を受ける障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生」を確認します。
 - 「同一生計配偶者」にチェックがある場合、配偶者区分は「一般配偶者」または「老人配偶者」にし、障害者区分を設定します。

障害者、寡婦、寡夫又は勤労学生	<input type="checkbox"/> 障害者	区分	障害者	本人	同一生計配偶者(注2)	扶養親族	勤労学生	左記の内容(この欄に記載に当たっては、範囲の2記載についてのご注意)の(※)をお読みください。	異動月日及び事由
			一般の障害者						
			特別障害者						
			両肢特別障害者						

